



令和6年度岩代公民館市民講座

ふくしまの縄文時代 ～新型炉「複式炉」をめぐる歴史～

縄文時代中期の新型炉「複式炉」は、昭和20年代半ばに市内の高校生によって日本で初めて発掘調査されました。この講座では、「複式炉」をめぐる歴史について学び、縄文時代の暮らしを見つめ直します。

日時 **11月6日(水)**

午前10時～午後4時

場所 午前：岩代公民館(大会議室)

午後：①二本松市歴史資料館収蔵庫②原瀬上原遺跡

③大玉村歴史民俗資料館(バスで移動します)

対象者 市内在住・在勤の方 定員20名

受講料 1,300円(昼食代含む・当日納入)

講師 二本松市文化財保護審議会会長 日下部善己氏

申込 **10月28日(月)**までに、

各公民館等窓口へ申込用紙の提出・

FAX・TELまたはかんたん申請・申込

システム(右の二次元コード)へ

その他 歩きやすい服装でお越しください。

お問合せ：岩代公民館 TEL 55-2260 FAX 55-2070



11月6日「ふくしまの縄文時代」参加申込書

提出先：各公民館

フリガナ 氏名		生年月日	年 月 日
住所		電話番号	

